



自転車事故ゼロを目指す自転車の安全対策アプリ

『Pudcle（パドクル）』



主要メンバー



福田 紘也

CEO / Chief Executive Officer

妻の死産を経験し子供に貢献する活動を決意。社会的企業S&F PARTNERSを5年前に起業。スタートアップスタジオを経て、イノビオットを設立。

<受賞歴>

第18回『ベンチャー・カップCHIBA』優秀賞（2019年11月20日）

CHIBAビジコン2019奨励賞（2020年1月30日）

第36回ビジネスプラン発表会優秀賞（2020年2月5日）



中島 賢太

CTO / Chief Technology Officer

パスチャーの元CTO。PythonやReactで開発したサービスのローンチ経験が豊富で、バックエンド領域の幅広い技術を保有。



武藤 芳彦

CSO / Chief Strategy Officer

ヤフーの元メディア事業管掌執行役員。ユナイテッド・シネマの元代表取締役Emotion Techの取締役。事業開発やM&Aの経験有。



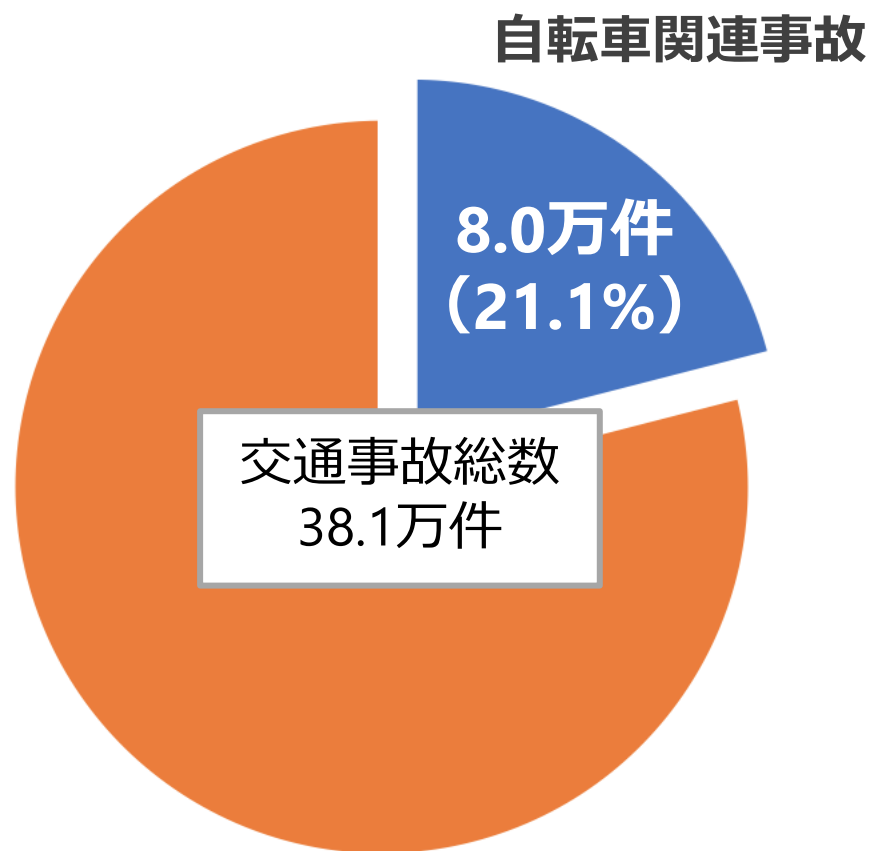
鷹松 弘章

Technical Advisor

マイクロソフトの元プロダクトマネージャー。現在は米Tableau Softwareの技術マネージャー。社外CTOとして技術をサポート。

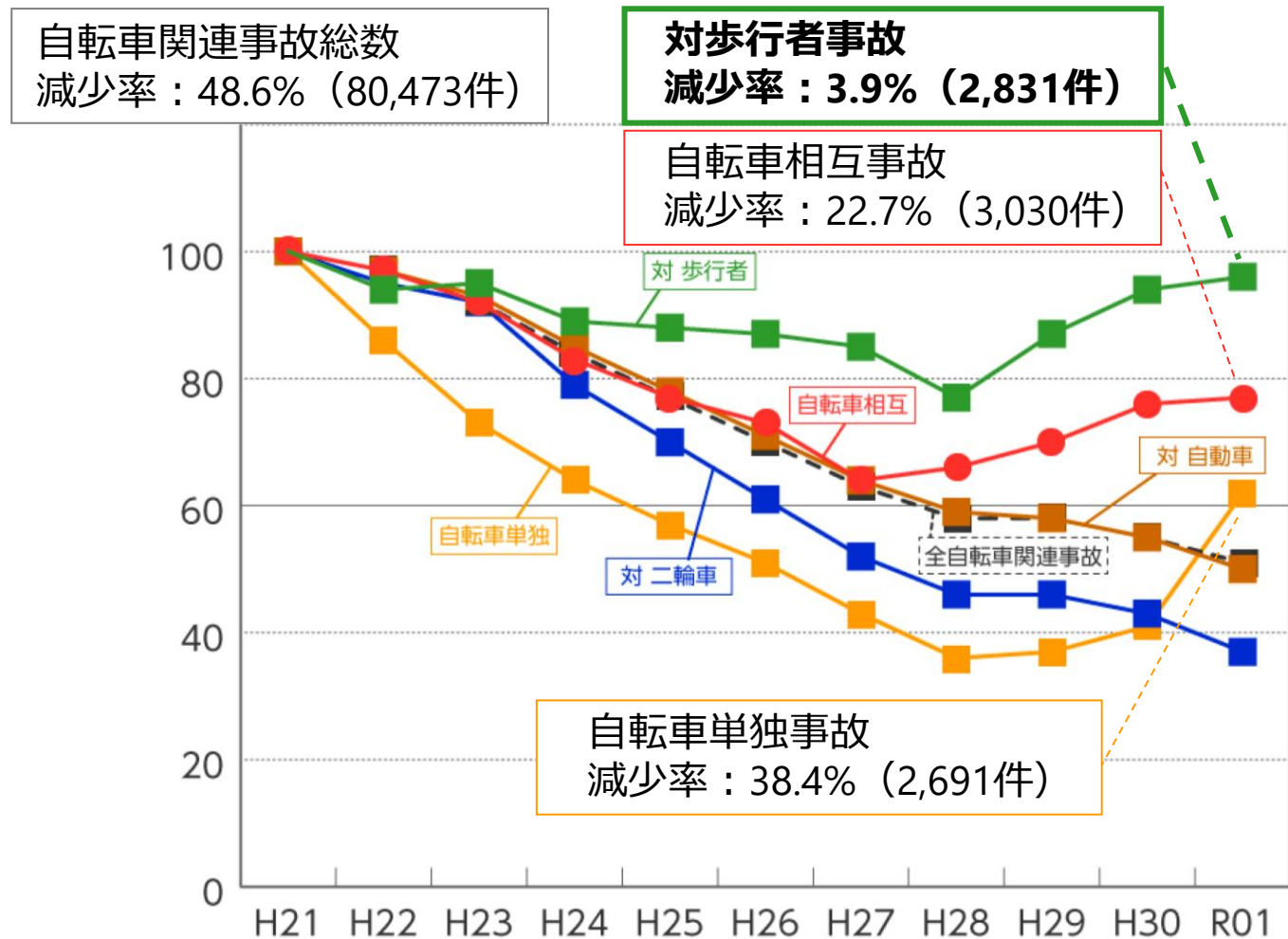
自転車関連事故の現状と課題

【自転車関連事故の件数（令和元年）】



出典) 警察庁

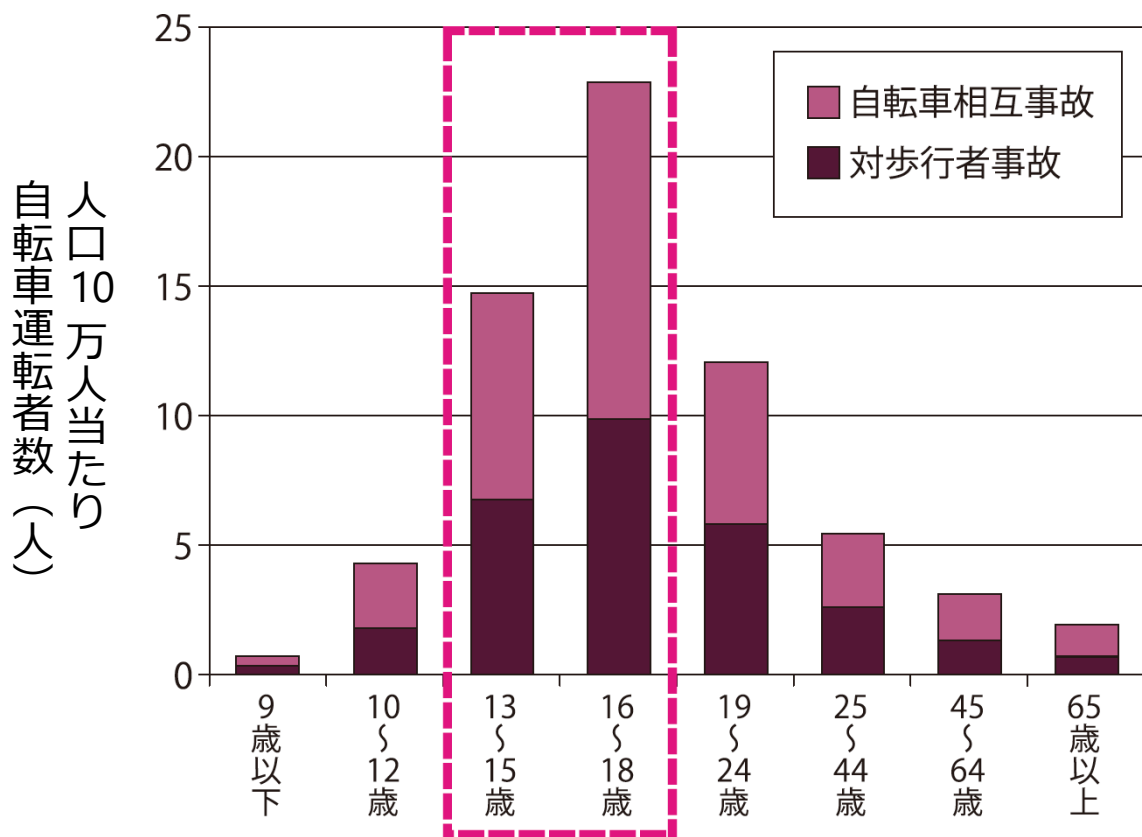
【自転車関連事故の相手当事者別件数の推移
(平成21年を100とする)】



出典) 警察庁 2

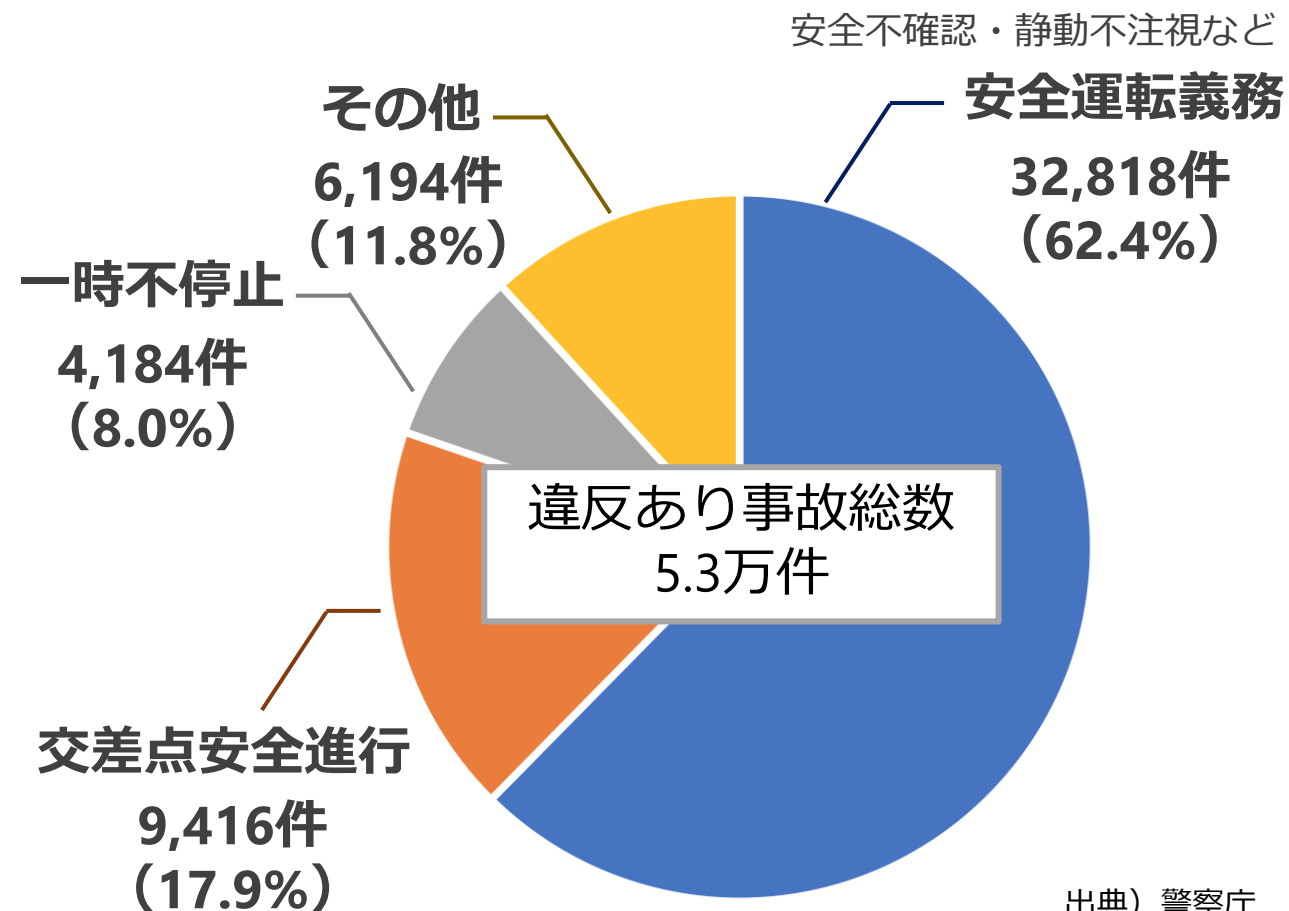
中高生に対する新たな安全対策の必要性

【加害者の年齢別割合（平成22～26年合計）】



出典）警察庁

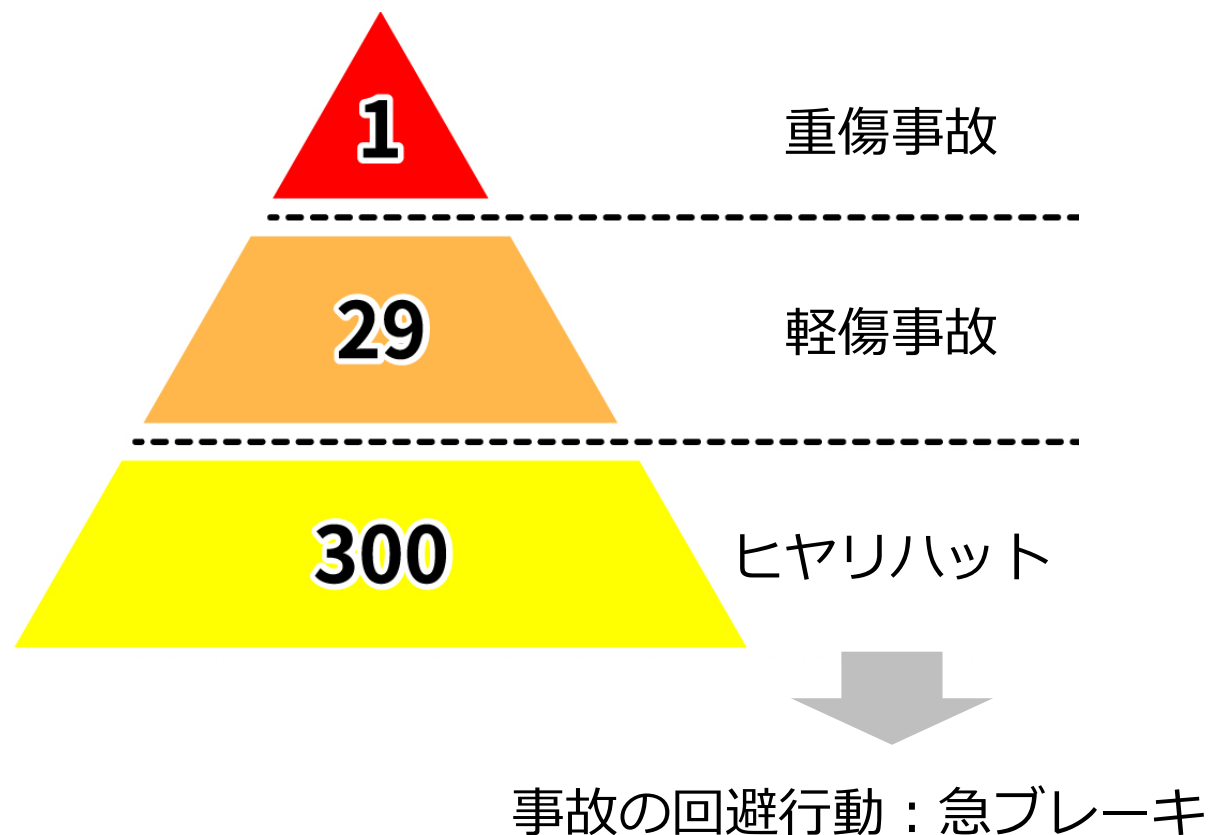
【自転車関連事故の法令違反別割合（令和元年）】



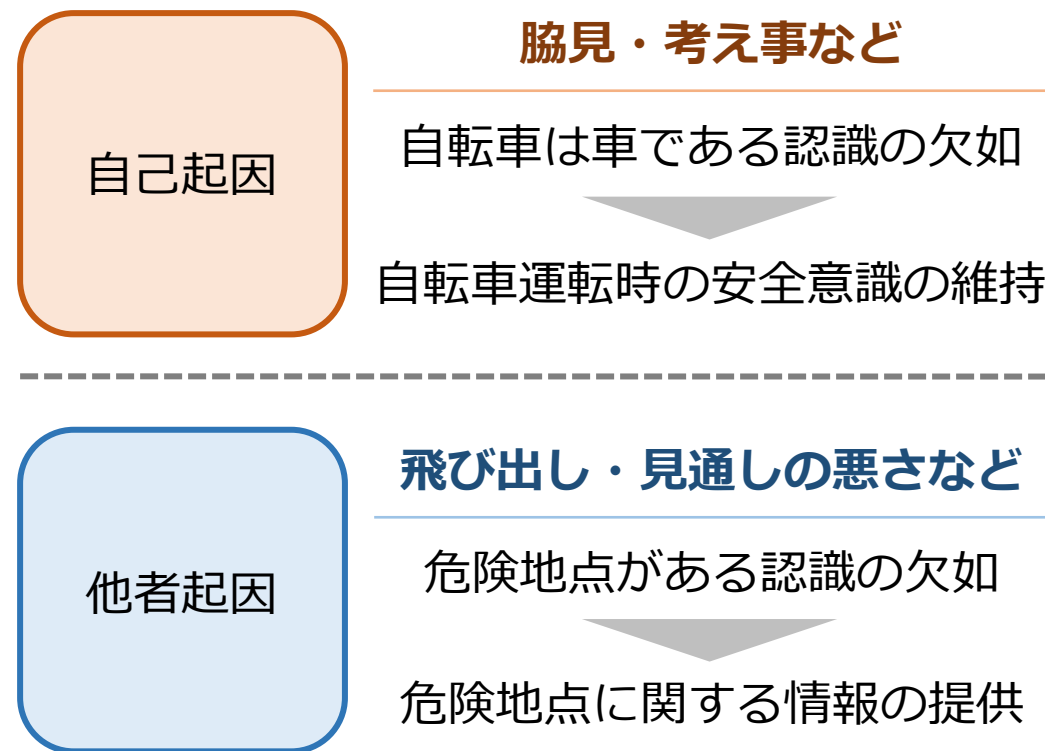
出典）警察庁

自転車運転の急ブレーキ減少による事故低減のアプローチ

【事故の経験則：ハインリッヒの法則】



【急ブレーキをかける原因】



自転車の新たな事故対策アプリ『Pudcle』／ユーザー体験



自転車を安全に運転するだけでトクをする

スマホを自転車へ取り付け



ライセンスを付与



ライセンス掲示でおトク



自転車の新たな事故対策アプリ『Pudcle』／事故対策

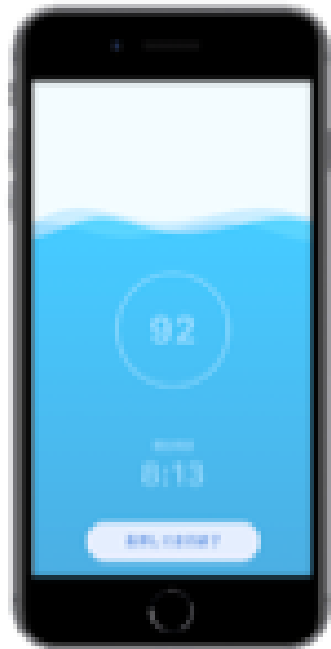
利用シーン

急ブレーキ時
にポイント減少

自己起因
への対策

危険地点では
アラートが通知

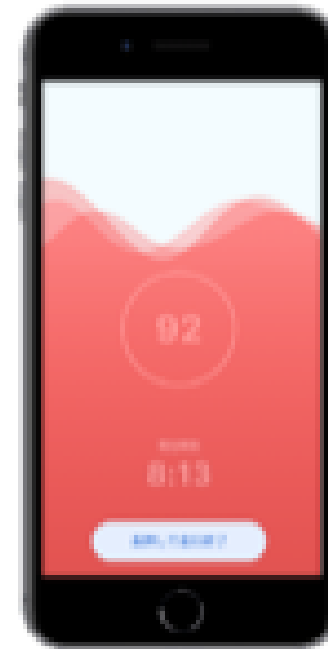
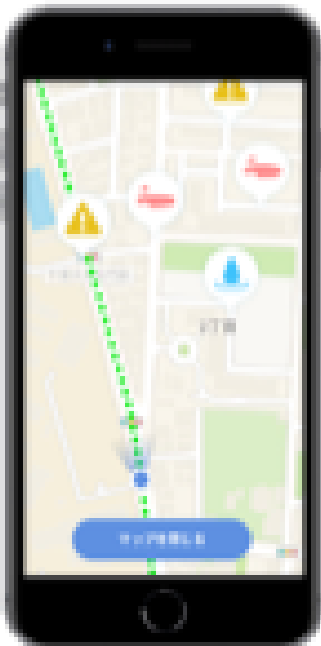
他者起因
への対策



知っている道：
ゲーミフィケーション



知らない道：
安全ナビゲーション



『Pudcle』の3つの特徴

**AIアルゴリズムによる
高精度な急ブレーキ検知**



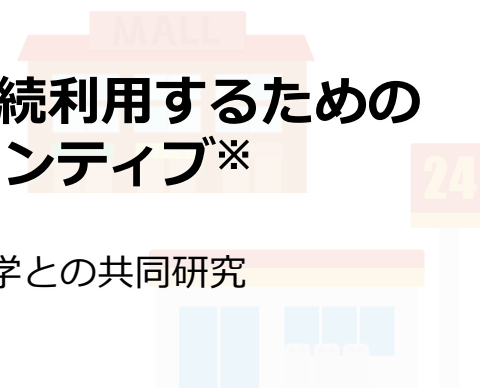
**自転車運転時の
安全に配慮した注意喚起※**

※千葉工業大学と千葉県警察本部と千葉国道事務所
との共同研究



**日常生活で継続利用するための
インセンティブ※**

※千葉大学との共同研究



『Pudcle』のターゲット①

ターゲット

中高大学生

目的

「ながらスマホ」の自転車事故の低減

2,790件（平成30年）／過去5年間で1.4倍に増加



提供価値

「スマホの自転車への取り付け」による片手運転の防止

「ゲーミフィケーション＋安全ナビゲーション」による安全意識の維持向上



『Pudcle』のターゲット②

ターゲット

自転車配達員

目的

自転車マナー向上と危険運転の低減

自転車配達事業者に対する警察からの緊急通達



提供価値

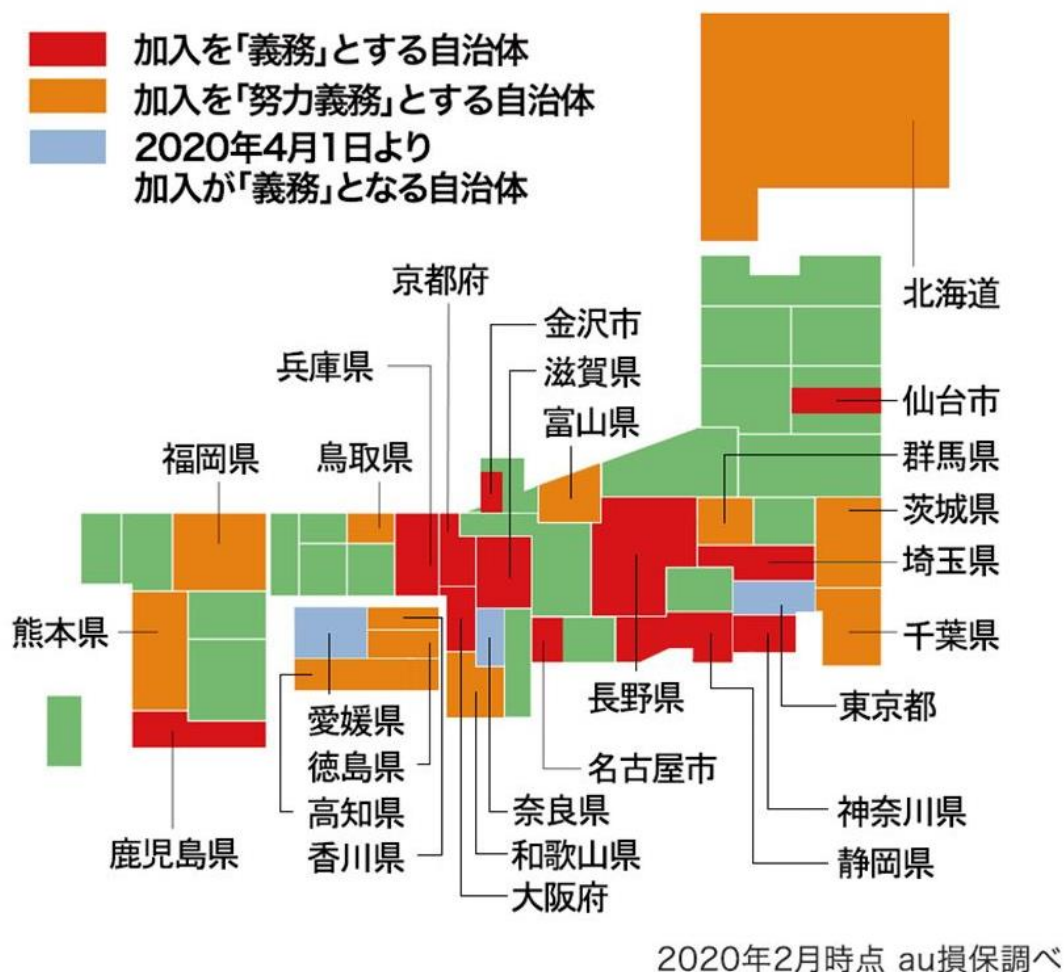
「安全ナビゲーション」による安全意識の維持向上

「安全運転度合いによる報酬連動の仕組み」によるアプリの利用促進



中長期的に自転車保険市場に参入

【自転車保険の義務化トレンド】



【自転車保険の市場規模】



ビジネスモデル：リスク変動型保険へのデータ販売

外部環境のトレンド

1 自転車活用推進計画に基づく自転車利用機会の増加



2 シェアサイクルやMaaSによる自転車利用機会の増加



3 自動車運転における安全意識向上の取り組み開始

面倒な操作不要!!
アプリをインストールして走るだけ



自動で移動を検知
移動終了後、スコア表示

- スマホのセンサでチェック!
- ☒ 運転中のスマホ操作
 - ☒ 急加速、急減速、急ハンドル
 - ☒ 連続運転時間
 - ☒ 速度超過



過去の運転をチェック



今月のランキング



メダル獲得状況

自転車の新たな事故対策として定着を目指す

	2021	2022	2023	2024	2025
売上高	2,000千円	20,000千円	160,000千円	800,000千円	2,400,000千円
ユーザー数	1,000人	1,000,000人	5,000,000人	10,000,000人	30,000,000人
マイルストーン	私鉄・保険会社 配達事業者連携	自転車商圈 マーケティング※	ハザードマップ※ 自転車政策EBPM※	リスク変動型 自転車保険※	グローバル 展開（欧州）
資金調達	3,000万円	5,000万円	1.5億円	5億円	
資金使途	製品版 アプリ開発	企業向け システム開発	企業・自治体向け システム開発	ビッグデータ解析・ 保険システム統合	

※マネタイズポイント